

事務事業マネジメントシート(令和 6年度実績と令和 7年度計画)

令和 7年 9月 4日更新

事務事業名		各種道路整備期成会等参画事業			<input type="checkbox"/> 安全・安心に暮らせるまちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 「こどもまんなか社会」の構築 <input type="checkbox"/> 産業の共生による市経済の持続的発展	
総合計画体系	政策	5	都市基盤の健幸		所属部	都市建設部
	施策	21	計画的な道路の整備		所属課	建設課
	業務分野	64	計画的な道路の整備		所属班	維持管理班
課長名		石原 光朗		担当者名		齊藤 一
予算科目		会計	款	項	目	事業連番
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 6年度で終了 <input type="checkbox"/> 6年度から開始		事業期間		<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度( ~ 年度)

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化・関係者からの意見や要望を含む)	平成28年度より(事業番号10001:各種道路整備期成会等参画事業へ事業名変更)し、各種期成会負担金を統合。各種期成会・協会への参画。事務局が本市に設置されている期成会の運営。
【業務の流れ】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総会への参加。情報の共有化。負担金の支払い</li> <li>・総会の開催、出納管理、要望活動の実施、関係行事の開催</li> </ul>
【主な予算費目】	負担金補助及び交付金、旅費

(1)事務事業の振り返り・計画

①6年度事務事業の成果・実績

中九州地域高規格道路推進期成会については、事務局として運営を行い、総会の開催や国・県・県選出国會議員へ要望活動を行った。また、主要地方道大津植木線バイパス建設促進期成会・大津植木線等整備改修促進期成会についても事務局として運営を行い、県への要望等を実施し、負担金を適正に処理した。また各種期成会総会に出席した。

②7年度計画(次年度に計画している主要内容)

- ・総会への参加、情報の共有化、負担金の支払い
- ・総会の開催、出納管理、要望活動の実施、関係行事の開催

③予算の主な増減の理由

旅費単価見直しに伴う旅費の増

成果指標 (単位) データ取得方法

ア 要望回数 回

(2)成果指標・総事業費の推移		単位	4年度	5年度	6年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
			実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
成果指標	ア	回	4	7	2	9	2	2	2	2
事業費	財源内訳	千円								
	国庫支出金	千円								
	都道府県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円								
	繰入金	千円								
	一般財源	千円	586	673	758	640	695	695	695	695
	(A)事業費計	千円	586	673	758	640	695	695	695	695

(3)評価の総括(成果向上の余地・事業費削減の余地)

<成果向上の余地>

成果指標は100%を維持し国県道の整備促進を図れており、総会への出席や負担金を支払い協会参画の意義とともに参画自治体との共有化が図れているため向上の余地はない。

<事業費削減の余地>

負担金については決められているため削減の余地はない。

(4)今後の事業の方向性

廃止 縮小 事業のやり方改善 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)